

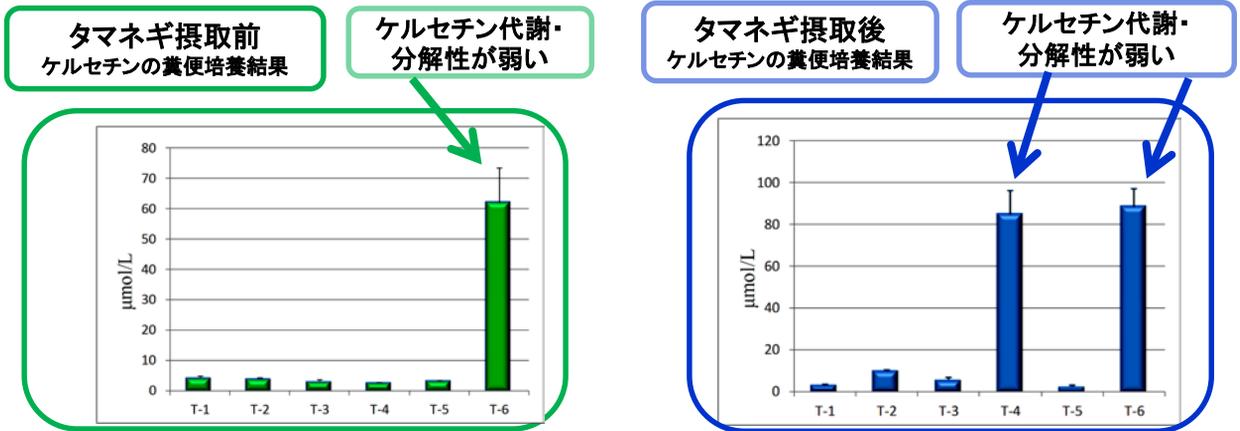
# ヒト腸内菌叢のケルセチン代謝の解析

## 技術の特徴

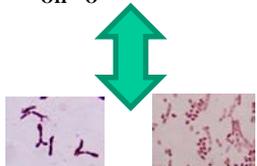
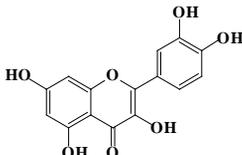
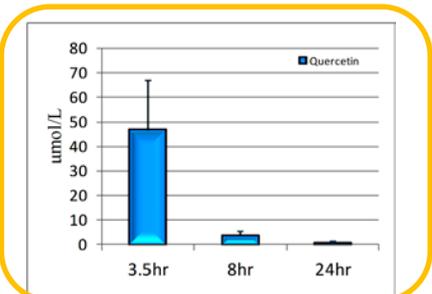
- ・腸内菌叢を用いたケルセチンの代謝・分解性の解析
- ・食事内容と腸内菌叢との関連性を解析
- ・ケルセチンをはじめとするポリフェノールの腸内菌叢による代謝性の評価が可能

## 研究の内容

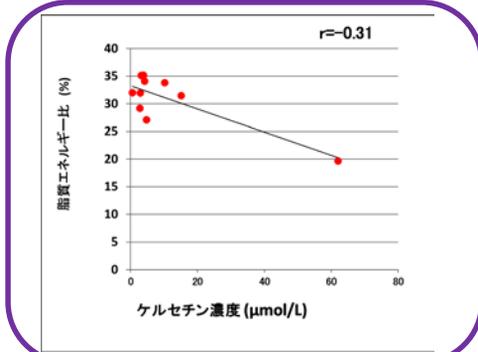
健康人の糞便サンプルを嫌気性希釈液で希釈してケルセチンと共に嫌気培養を行い、ケルセチン代謝・分解性を解析、また、食事調査や腸内菌叢の菌叢解析を行った。



## ケルセチンの糞便希釈液との培養結果



## ケルセチン濃度と脂質エネルギー比との間に弱い負の相関



24時間でケルセチンを分解する糞便菌叢が存在した。

腸内菌叢はケルセチンを代謝する

## 今後の展開

ケルセチン代謝・分解には、腸内菌叢の関与が考えられる。食事は腸内菌叢に影響を及ぼすため、ケルセチンの生体内での利用性を高める食事条件や腸内菌叢の条件を明らかにしていく必要がある。

参 考 「ヒト腸内菌叢のケルセチン代謝の解析」  
腸内細菌学雑誌 30 巻 2 号 p104 2016